熊本地震における活動状況（中間報告）

（一社）熊本県地質調査業協会

平成２８年４月２６日、当協会と熊本県との間に締結している「大規模災害時の支援活動に関する協定」に基づいて、阿蘇地域振興局管内で協会会員の技術者 41 人を動員し、熊本地震による影響で、変状や崩壊した道路や河川等の公共施設を調査した。

その報告として、調査結果に加えて、応急対策や本復旧に向けた地質調査の計画や対策工法の提案を整理し、阿蘇地域振興局の土木部に提出した。

調査対象と協会会員の班分けは、以下の通りです。また，調査時の写真の一部を次頁に掲載しました。

第１班　別府一の宮線

陸コンサルタント㈱　　熊本地質工業㈱　　㈱九州地盤コンサルタント

第２班　南小国波野線

㈱熊本総合技術コンサルタント　　㈱コンサルハマダ

第３班　河陰阿蘇線

㈱アバンス　　八洲開発㈱　　サンヨーコンサルタント㈱

第４班　熊本高森線

肥後地質調査㈱　　㈱中央土木コンサルタント　九研工業㈱

㈱東亜建設コンサルタント

第５班　阿蘇吉田線

南九調査開発㈱　　㈱アイエステー　　日研工業㈱

第６班　乙姫川

千代田工業㈱　　㈱三和地質コンサルタント

第７班　狩尾地区（外輪山）

㈱基礎計画研究所　　㈱双葉工務店